

消費税の増税と 低金利に対して！



無会派（みんなの党） いたう 太郎

まずは歴代市長で大手企業の幹部社員で、国分寺市議会議長を経験している市長はいませんでした。新市長に期待しています。

質) 国は消費税の増税を消費者物価指数が、2%上がればデフレは解消されていると判断すると公表されています。本来なら給料が上がった、契約社員の方が正規社員になれた、新入社員の募集が増えた段階で増税すべきではないでしょうか？いま市民は相次ぐ値上げで大変苦しい状況にあると多くの方からご意見を頂いています。市長としてはどの様に考えていますか？

市長) 地方自治体としては、一定の賃金水準を確保する。そして地元企業を育成し出来る限り、支援していかなければならない。

質) 低金利について伺います。市としては行革市政にするのか、積極財政に踏み込んで市の公共投資に資するのか教えてください。

市長) このあたり、本当に財政運営の難しいところだと思います。事業の必要性、緊急性を勘案すると低金利を思い切ってやる判断が入る部分は確かにあると思います。

質) 私が質問する意図は行革市政だと出来なかった積み残しがたくさんあります。例えば市民の生命と財産の為に道路整備等をしっかりやって市民の方々に30年間ご負担を頂くことも、考え方の一つだと思います。

質) いじめ防止条例の現状を教えてください。

市長) いじめ・虐待・体罰条例を早く提案したい、特にスピードを大切にしたいと思います。

質) 再開発について伺います。もう既に解体工事等が始まり、やっとスタート地点に立った感じがします。そこで反社会的勢力が関係してくる可能性を心配していますが、どうでしょうか？

市長) 工事が始まる色々な方が可能性がある中で、小金井警察と連携を図り進めていく。

認知症早期発見の為の すばやい対応を求める



公明党 さの 久美子

1. 平和への取り組みについて

平和を学ぶことは、生きている素晴らしさを知ること。継承も大事な課題である。来年の非核平和宣言都市30周年の取り組みは、一人でも多くの方にお知らせする啓発が大事。市長) 広島に行き、継承の大切さを感じた。来年は平和の大切さを訴えるイベントを考えてまいりたい。

2. 安全・安心のまちづくりについて

(1)防災訓練について 訓練に参加すると自助・共助の必要性を実感する。そのために、参加をしていただく工夫が必要。市は訓練でみえた課題に対して、きちんと詰めるべき。市) 来年度は訓練参加の啓発の強化をしたい。総合防災訓練では、電源確保の問題が明らかになった。

(2)災害時要援護者支援について 福祉避難所の協定締結をした施設との訓練が必要。また、知的障害者や外国人への情報提供支援策としてコミュニケーション支援ボードを作成し、避難所等に設置をすることが大事と考える。市) 今年

度中をめどに、国分寺市オリジナルのコミュニケーション支援ボードを作成し、活用したい。

3. ごみ減量化について

集団回収の中で「その他の紙」の回収を効率よく運用すれば、市の回収の隙間を埋められ、市民も助かる。古紙持ち去り禁止条例の検討は進んだか。市) 集団回収拡充策として、説明会等で取り扱い品目や業者の紹介を積極的に行いたい。条例は来年度の早い時期にご提案したい。

4. 認知症対策について

(1)認知症サポーター養成講座を行った企業に成果有無のリサーチをして、今後の問題点を見出すべき。市) 調べて公表していきたい。

(2)早期発見・早期診断のために、HPに認知症初期症状スクリーニングシステム導入を求める。市) 財源を含め、検討していきたい。

安心、安全は 始めの一步！



自民党新政クラブ 尾作 義明

1. ペットボトル収集について

尾作) ペットボトルの拠点収集の為、拠点の有り無しで地域での行政サービスのムラが現れている、認識はあるか？

部長) 認識している。拠点を増やす努力をしている。戸別回収への希望も理解している。地域と連携して増設を進めたい。

2. 街頭防犯カメラの設置について

尾作) 現在、市内では4台のカメラが稼働している。今後の取り組みについて伺いたい。

部長) 新設の箇所もあり、防犯意識とカメラ設置の機運の有るところに積極的に進めたい。

尾作) 運用にあたっては設置者、市、警察の三者で同じ認識の下、推進すべき。

3. 多喜窪通り（都道145号線）について

尾作) 多喜窪通りは緊急の輸送路となっているが現状の利用にも不安がある。以前から拡幅の要望があるが進捗は如何か？

部長) 都への要望を重ねているが難しい。

尾作) 今後も継続して強く要望してほしい。

4. 商店会設置の装飾街路灯について

尾作) 市内各地の商店会で設置した装飾街路灯の老朽化が進んでいる、認識はあるか？

部長) 経年化している状況と思っている。

尾作) 公共性の高いものであり運用費また建て替えも視野に入れ今後の対応をお願いする。

5. 防災計画

尾作) 震度5弱以上の震災発生時に起動する地域防災計画では本部を第4庁舎に置くとなっている。備えは充分か？

部長) 必要機材、耐震性とも整っているが、様々を想像すると狭隘で有る事は否めない。

尾作) 防災については「備えよ常に」の考えが大切であり、常により良くなることを進めてほしい。新市庁舎の検討も必要と思う。

他市の先進事例を参考に 新たな取り組みを！



自民党新政クラブ 楠井 まこと

先進市の取り組みについて。国民健康保険事業に関して、東大和市が導入した診療報酬明細書の分析及び国保加入者への健康指導サービス事

業について、市の考えは？

福祉保健部長) レセプトを分析して生活習慣病などの改善提案、ジェネリック薬品の利用促進によって、医療費の削減を目指す事業。本市の国民健康保険特別会計は平成21年度から歳出超過。早急に調査、導入検討を行いたい。

次に広域連携について。以前から推進されている小平市との広域連携について、進捗状況は？

政策部長) 図書館については、府中市、国立市との相互利用を実施中。小平市とは年内に協定を締結したいと考えている。また、小平市と職員の相互派遣を実施。体育施設についても、相互利用できるような仕組みを年内に整えたいと考えている。文化施設の利用等々についても、踏み込んで広域連携を強めていきたい。

佐賀県武雄市や宮城県多賀城市がT S U T A Y Aと図書館運営で提携を実施。市の考えは？

政策部長) 武雄市の例は参考にしている。担当の教育委員会の考え方も踏まえ、検討する。先進的なサービス導入を検討するにあたって国分寺市が単独で実施するより他市と共同で行ってスケールメリットを生かす事ができれば、利便性も向上しコスト面でも有利なのでは？

政策部長) アウトソーシングも含めて、市単独では、規模が小さ過ぎるなど、難しい事もあるが、広域を連携して少しボリュームを増やす事によって、それが可能になってくる事もあると思う。小平市とは、そのような事も含めて検討する必要があると考えている。

(その他、窓口業務のアウトソーシングについて、組織の活性化について、市民との協働について質問をいたしました。)

ぶんバス試験運行の延期 早急に市民説明を！



公明党 高橋りょう子

(1)市民サービスの第一歩はあいさつから

問) 新市長就任に当たり提案。職員は市民サービスのプロ。来庁される市民に対しさわやかな挨拶と親切な接遇対応への意識改革を。

市長) 挨拶はコミュニケーションの始まり。人と人とを結ぶ大切なもの。庁内に徹底したい。

(2)安全・安心の「空き家対策」について

問) 空き家の火災や倒壊、樹木の繁茂、動物の住み着き、ごみ問題など、近隣住民から不安の声が。市民が安心できる空き家対策を。

市長) 防災・防犯上の危険を認識している。窓口を一本化し条例制定に向け取り組む。

(3)市政施行50周年記念行事運営計画について

問1) 明年は国分寺市政施行(S39,11,3~)50周年の佳節。次の世代に継承する大事な節目。どんな計画、取り組みを考えているか。

政策部長) 市民ワークショップで未来の国分寺につながるものを検討・準備している。

問2) 次の佳節100周年に中核となっている児童の作文で「国分寺史跡マラソンを」と夢のある提案をしてくれた。是非取り組んで如何か。教育長) 応援を通して町が盛り上がり一体感が生まれる。是非進めたい。

市長) 実施したい。

(4)ぶんバス試験運行と本格実施への考え方

問) 地域住民待望のぶんバス北町ルート。9月に試験運行実施と表明しながら未だ運行されず、その理由も市民に報告されていない。明確な市民説明と一日も早い試験運行、本格実施を！

次ページに続く▶